

Meiji
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2015年2月6日

明治学院大学ボランティアセンター

「Do for Smile@東日本」プロジェクト

岩手県大槌町にて「第2回 明学生からありがとうを伝える会」を開催

明治学院大学は、東日本大震災以降、学生たちが主体となり、岩手県大槌町、陸前高田市、宮城県気仙沼市など継続的な活動に取り組んでいます。

来る2月11日(水)、活動先の一つ、岩手県大槌町吉里吉里地区において、地域の方々をお招きし、感謝の気持ちを伝える「第2回 明学生からありがとうを伝える会」を開催します。

この会は、これまで4年間の活動の軌跡や現状を報告するとともに、大槌の地域性に触れながら社会や自身と向き合うこととなった学生からのメッセージもお話します。復興工事が本格化し、まちの様相が変化するなか、学生ボランティアの役割も新たな局面を迎えています。これからの活動内容について、地域の方々から忌憚ないご意見をいただき、新しい支援の在り方を築き上げてゆきたいと考えております。

第二部の交流会では、学生たちがこれまで吉里吉里地区に住む方々とともに作成してきた「吉里吉里カルタ」を用いて交流します。また、その後の昼食会では大槌の方たちから教えてもらった郷土料理「こまこま汁」と「木登り団子」も振る舞う予定です。

当日は、これまで活動してきた学生約32名が現地入りし、地域の子どもや高齢者の方など、さまざまな方たちが集う会になる予定です。大槌町と明治学院大学と一緒に未来を考える会、ぜひ取材をご検討ください。どうぞよろしくお願いたします。

■日時: 2015年2月11日(水) 9:30 ~ 12:30 (その後、昼食会)

■会場: 吉祥寺 三光殿 (岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里4-4-7)

■プログラム:

開会挨拶: 明治学院大学ボランティアセンター長補佐 和気康太(社会学部教授)

第一部: 明学生の活動報告

* これまでの4年間の活動報告と、大学入学直後から大槌に通っている4年生からのメッセージ

第二部: 感謝をこめた交流会

* 明学生が吉里吉里の方たちからお話を伺い、地域のことばをちりばめて作成した「吉里吉里カルタ」を披露します。

※第二部終了後、大槌町のみなさんと学生で大槌町の郷土料理「こまこま汁」と「木登り団子」の昼食会を開催します。(最長14:00まで)

■お問い合わせ: 明治学院大学ボランティアセンター(白金) Tel/Fax 03-5421-5131

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 総合企画室(広報) 担当: 渡辺、宮城

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

http://www.meijigakuin.ac.jp